

中部スノーアライアンス（株）スキー場利用約款

中部スノーアライアンス株式会社

第1条 約款の適用

当社が運営する高鷲スノーパーク・ダイナランド・ひるがの高原スキー場(以下「当施設」といいます)におけるスキーその他の雪上のスポーツや遊びに関する利用は、本約款および「索道事業運送約款」ほか当施設が定める諸規則に従ってご利用いただきます。本約款に定めのない事項については、「スノースポーツ安全基準」(全国スキー安全対策協議会策定)に準じます。

第2条 利用契約の成立

利用者がリフト券の購入または引換、リフトゲートの通過その他当施設の利用行為を行った時点で、利用者は本約款に同意し、当社の承諾により施設利用契約が成立します。当社は本約款を当社ウェブサイトおよびセンターハウス内で最新の改定日・版数を明示します。

第3条 滑走の際の注意事項

スキー・スノーボード・その他当施設が許可をした滑走具を使用する場合には、次のような危険に遭うことがあります。施設利用者はこれをよく理解して注意深く行動し、安全な利用に心がけてください。

- (1) 降雪・吹雪・雨・濃霧など天候にともなう危険
- (2) 崖・急斜面・溝・沢など地形に伴う危険
- (3) アイスバーン・深雪・クレバス・雪崩など雪質や雪面の状態による危険
- (4) 立木・切り株・茂み・岩石・露出した地表・水路など自然の障害物による危険
- (5) リフト支柱・人工降雪設備・標識・ロープ・マットなど人工の工作物との衝突による危険
- (6) 雪上車両との衝突の危険
- (7) 利用者のスピードの出し過ぎによる危険
- (8) 自己転倒による危険
- (9) 他の利用者との衝突による危険
- (10) 疲労・飲酒・薬物・体調不良による危険
- (11) 不適切な用具の使用などによる危険

- (12) その他、これらに類する危険

第4条 スキー場での行動規則

スキー・スノーボード等には、様々な特有の危険があり、特にスピードを伴うことから、利用者は自身の事故防止と他者の安全に対して次の通り責任と注意義務があります。

(1) 行動の一般的な注意

常に周りをよく見て滑り、技能・地形・天候・雪質・体調・混雑等の状況に合わせてスピードをコントロールし、いつでも他の人や障害物を避けられるように滑り方を選んでください。

(2) 他の利用者への責任

利用者は決して他の人の体や持ち物に危害を与えないでください。

(3) 前を滑る人への配慮

後ろや上から滑っている人は、先を滑っている人に危険が無いよう進路を選んでください。

(4) 追い越し

追い越す時は、追い越される人がどのような行動を取っても危険が無いよう十分な間隔を開けてください。

(5) 下を滑る時の注意

コースに合流するときや、斜面を横切るとき、また滑り始めるときには、後方、上方に注意して自分にも他人にも危険のないよう確かめてください。

(6) コースをふさがない

コースの中で必要なく立ち止まったり座り込んだりしないようにしてください。狭い所や、上からの見通しのきかない場所は特に危険であるため、転んだ時は出来るだけ速やかにコースをあけてください。

(7) 立ち止まり

立ち止まる時は必ずコースの端を利用してください。また、上から滑ってくる人には特に注意してください。

(8) 流れ止めをつける

スキー、スノーボード等には必ず流れ止めをつけてください。

(9) 標識や警告・指示の尊重

標識や掲示物・放送等スキー場の警告に注意し、且つパトロールやスキー場係員の指示には必ず従ってください。

(10) 障害者用スキーへの配慮

滑降中の障害者用スキーの近くを通る時はその滑走を妨げないように注意してください。

(11) 助け合いと協力の義務

事故に遭遇した時は、事故当事者であるか否かに関わらず、救急活動と通報に協力をして

ください。その際当事者、目撃者を問わず、身元を確認させていただくことがあります。

第5条 禁止行為

- (1) 滑走禁止区域を滑走する行為
- (2) 閉鎖中のコースを滑走する行為
- (3) 立木・リフト支柱・人工降雪設備・ネット・ロープ・マットなどの間近を滑走する行為
- (4) 他の利用者の間近を滑走する行為
- (5) 他の利用者の滑走を妨げる行為
- (6) 圧雪車・スノーモービルなど全ての雪上車両に近づく行為
- (7) リフトの運行を妨げる行為
- (8) 飲酒や薬物等の影響により、心身が正常でない状態で滑走する行為
- (9) 長時間コース内で立ち止まったり座り込んだりする行為
- (10) コース内に荷物などを放置する行為
- (11) 指定場所以外でゴミ等を捨てる行為
- (12) 場内施設・備品・標識・掲示物などを毀損する行為
- (13) 許可なくドローンを飛行させる行為
- (14) 駐車場を除く施設内に犬やその他の動物を放す、連れ込む行為
- (15) 初心者練習エリア他指定エリア外でハイクアップ（登行・歩行）する行為
- (16) ゴンドラ以外の索道において滑走具を用いず乗車する行為、およびコース内を歩行する行為。

※ただし、初心者の介助を目的として下記の索道乗車並びに当該索道からアプローチできる指定コース内での歩行を例外的に認めます。

（共通条件）

- a. 介助者は被介助者と同一搬器に同乗すること。
- b. 索道係員・パトロールの指示に従うこと。
- c. コース内歩行は上方から滑走してくる人との衝突に十分注意を払うこと。

（施設別の取扱い）

- ① 高鷲スノーパーク：パノラマクワッドリフトのみ。
コース内歩行は同リフトからアプローチできる「ビギナーコース」に限る。
- ② ダイナランド：ペアリフトのみ。
- ③ ひるがの高原スキー場：ペアリフトのみ。

- (17) 施設内でテントや敷物、椅子を用いて場所取りをする行為
- (18) 指定の場所以外での喫煙行為

第6条 徐行義務

以下の状況では徐行してください。

- (1) 徐行の標識（「SLOW」の標識を含む）があるところ
- (2) 地形や障害物で、前方が見えにくいところ
- (3) シーズン初めや春先など積雪が十分でないとき
- (4) 降雪・吹雪・濃霧・日没時などで視界が悪いとき
- (5) ホワイต์アウト(天候の具合で雪面の高低や凹凸が分かりにくい状況)のとき
- (6) リフト支柱・人工降雪設備・ネット・ロープ・マットなどの人工の工作物、その他障害物に近づいたとき
- (7) コースの合流地点やコースが狭いところ
- (8) コースの脇や末端に近づいたとき
- (9) リフトの乗り場や降り場に近づいたとき
- (10) コースが混雑しているとき
- (11) 救助等のために出動しているパトロールや動いている雪上車両に近づいたとき
- (12) その他、危険な箇所を滑走するとき

第7条 子どもの保護者・付添人の責務

- (1) 保護者・付添人は子どもの能力を見極め、子供を危険に合わせないように努めてください。
- (2) 保護者・付添人は子どもに対して、スキー場で守るべきルールについて指導してください。
- (3) 子どもだけでのリフト乗車が搭乗中の安全、非常事態における救助活動に支障をきたす恐れがある場合は、乗車を避けてください。

第8条 利用者への賠償請求、費用請求及び免責事項

- (1) 当施設では、法令、本約款その他当施設が定める諸規則に違反した行為によって発生した事故、利用者同士の衝突事故やトラブル等につき一切の責任を負いません。
- (2) 当施設内での用具等の破損、盗難紛失等、駐車場での車両他持ち物の破損盗難及び車両事故について一切の責任を負いません。
- (3) 利用者が、法令、本約款その他当施設が定める諸規則に違反した行為によって、当施設に損害または賠償費用が発生した場合には、その事故を発生させた利用者に対してこの損害の賠償及び発生した費用を請求いたします。
- (4) 管理区域外で発生した事故、遭難、怪我等による搜索、救助については消防署への通報とし、当施設は搜索、救助を基本的に行わないものとします。
- (5) 上記(4)を前提としながらも管理区域外において搜索、救助の要請があった場合、もしくは滑走禁止区域及び閉鎖中のコースにおいて利用者からの救助要請があったとき、当施設は救助終了後、これらにより発生した人件費、救助器具費、雪上機器費、索道運行費、水道光熱費その他の経費を別記の通り利用者に請求いたします。

第9条 コース開放時間

- (1) 高鷲スノーパークは営業期間中の全日8時より17時までをコース開放時間とします。
- (2) ダイナランドは営業期間中の早朝営業設定日は6時より17時まで、それ以外は8時より17時まで、及びナイター営業は18時より23時までをコース開放時間とします。
- (3) ひるがの高原スキー場は営業期間中の土日祝日は8時より17時まで、平日は8時30分より17時までをコース開放時間とします。
- (4) 上記(1)、(2)、(3)のコース開放時間外はコース内へ一切立ち入ることができません。また係員の指示により退場を求められたときはこれに従わなくてはなりません。
- (5) 閉鎖中のコースは上記(1)、(2)、(3)に関わらず一切立ち入ることができません。
- (6) 上記(1)、(2)、(3)のコース開放時間は天候、積雪状況、営業状況によって予告なく変更する場合があります。

第10条 退場措置

- (1) 当施設は利用者が滑走禁止区域での滑走他、法令、本約款その他施設の定める諸規則又は当施設の係員等の指示を守らない場合は、いかなる場合でもパトロール隊他当施設係員が引き止め、当日のリフト券を没収の上、当施設から退場させることができるものとします。
- (2) 前項により当施設係員が利用者を退場させた場合であっても利用者に対しリフト券料金他、駐車料金、レンタル料、スクール料等その他一切料金の払戻しは行いません。
- (3) 当施設は、第1項本文に該当する利用者に対し、以降の入場をお断りすることができるものとします。またシーズン券保有者は当該シーズンの効力を失効させるとともに、翌年以降のシーズン券購入を拒否することができるものとします。

第11条 不可抗力

風、雷、大雪等、天候災害による不可抗力に基づく事由により、利用者の安全が確保できないおそれがある場合には、リフト及び施設の全部又は一部の営業を休止することがあります。またその際の払い戻し又は補償はいたしかねます。

第12条 その他

- (1) (チケットの転売及び譲渡の禁止)

- 1 リフト券又は引換券、優待券等は、購入者及び保有者本人のための一身専属の利用権です。当社の事前許諾がない限り、販売・転売・交換・その他の譲渡（以下「転売等」）を禁じます。
- 2 転売等で入手した又は不正取得の疑いがあるチケットおよび引換券は無効とし、入場・使用を認めません。（入場後であっても退場・失効とし返金・代替はしません。）
- 3 当社は転売防止のため、本人確認を行うことがあり、正当な理由なく拒む場合は入場を

保留又は拒否します。

- 4 当社は転売等その他の迷惑行為が法令又は条例に抵触する恐れがあると合理的に認める場合、警察他の関係機関への通報、情報提供等の必要な措置を講じることができます。
 - 5 転売等又は不正利用により当社に損害が生じた場合、当社は転売者及び譲受者に賠償請求することがあります。
- (2) 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」による指定暴力団及び指定暴力団員並びに反社会团体及び反社会团体員等の方々のご利用は、固くお断りいたします。

以上

令和7年12月1日 改定

Ski Area Terms of Use of Chubu Snow Alliance Co., Ltd.

Chubu Snow Alliance Co., Ltd.

Article 1 (Application of these Terms)

Use of skiing and other snow activities at the ski areas operated by the Company—Takasu Snow Park, DYNALAND, and Hirugano Kogen Ski Resort (collectively, the “Facilities”)—shall be in accordance with these Terms, the “Ropeway/Rope-Lift Passenger Transportation Conditions of Carriage,” and other rules established by the Facilities. Matters not provided for herein shall be governed by the “Snow Sports Safety Standards” (formulated by the National Council for Ski Safety Measures).

Article 2 (Formation of the Use Contract)

When a user purchases or redeems a lift ticket, passes through a lift gate, or otherwise engages in use of the Facilities, the user shall be deemed to have agreed to these Terms, and a facilities use contract shall be formed upon the Company’s acceptance. The Company shall publish these Terms on its website and within the Center House, indicating the latest revision date and version.

Article 3 (Cautions during Sliding)

When using skis, snowboards, or other sliding equipment permitted by the Facilities, users may be exposed to the following risks. Users shall fully understand these risks, act with due care, and endeavor to use the Facilities safely.

1. Risks associated with weather such as snowfall, blizzards, rain, and dense fog
2. Risks associated with terrain such as cliffs, steep slopes, ditches, and streams
3. Risks due to snow quality and surface conditions such as ice, deep snow, crevasses, and avalanches
4. Risks from natural obstacles such as trees, stumps, bushes, rocks, exposed ground, and waterways
5. Risks of collision with artificial structures such as lift towers, snowmaking equipment, signs, ropes, and mats
6. Risks of collision with snow vehicles
7. Risks due to excessive speed of the user
8. Risks of self-fall
9. Risks of collision with other users
10. Risks due to fatigue, alcohol, drugs, or poor physical condition
11. Risks due to improper equipment
12. Other risks of a similar nature

Article 4 (Rules of Conduct at the Ski Areas)

Skiing and snowboarding involve various inherent risks, particularly due to speed. Users bear responsibility and a duty of care for preventing their own accidents and ensuring the safety of others, as follows.

1. **General caution in conduct:** Always stay aware of your surroundings; control your speed according to your skill, terrain, weather, snow conditions, physical condition, and congestion; and choose a manner of sliding that enables you to avoid others and obstacles at any time.
2. **Responsibility toward other users:** Do not cause harm to the bodies or property of others.
3. **Consideration for those ahead:** Those descending from behind or above shall choose a line so as not to endanger those ahead.
4. **Overtaking:** When overtaking, maintain sufficient distance to prevent danger regardless of the actions of the person being overtaken.
5. **Caution when descending below others:** When merging onto a course, traversing a slope, or starting to slide, check behind and above and ensure safety for yourself and others.
6. **Do not block courses:** Do not stop or sit on a course without necessity. Places that are narrow or not visible from above are especially dangerous. In the event of a fall, clear the course as quickly as possible.
7. **Stopping:** When stopping, use the edge of the course and pay particular attention to those approaching from above.
8. **Use retention devices:** Always use retention devices/leashes on skis and snowboards.
9. **Respect signs, warnings, and instructions:** Heed signs, notices, and announcements, and follow the instructions of patrol and staff.
10. **Consideration for adaptive/disabled skiing:** When passing near adaptive/disabled skiers during descent, take care not to impede their sliding.
11. **Duty to assist and cooperate:** If you encounter an accident, cooperate with first aid and reporting regardless of whether you are involved. You may be asked to identify yourself whether as a party or a witness.

Article 5 (Prohibited Acts)

1. Sliding in areas where sliding is prohibited
2. Sliding on closed courses
3. Sliding in close proximity to trees, lift towers, snowmaking equipment, nets, ropes, or mats
4. Sliding in close proximity to other users

5. Acts that obstruct other users' sliding
6. Approaching any snow vehicle, including grooming machines and snowmobiles
7. Acts that interfere with lift operations
8. Sliding while under the influence of alcohol or drugs or otherwise not in normal physical/mental condition
9. Prolonged stopping or sitting on the course
10. Leaving baggage or other items on the course
11. Disposing of trash outside designated places
12. Damaging facilities, equipment, signs, or notices
13. Flying drones without permission
14. Bringing in or letting loose dogs or other animals within the Facilities (except parking areas)
15. Hiking up (ascending or walking) outside designated areas such as beginner practice areas
16. Riding ropeways other than gondolas without sliding equipment, or walking within courses

However, solely for the purpose of assisting beginners, the following exceptions are permitted for riding specific ropeways and walking within designated courses accessible from such ropeways:

Common conditions: (a) The assistant must ride in the same carrier as the assisted person. (b) Follow the instructions of ropeway staff and patrol. (c) Exercise due care to avoid collisions with descending skiers when walking within a course.

By facility: (i) **Takasu Snow Park:** Panorama Quad Lift only (walking on courses limited to the "Beginner Course" accessible from this lift). (ii)

DYNALAND: Pair lifts only. (iii) **Hirugano Kogen Ski Resort:** Pair lifts only.

17. Reserving space using tents, mats, or chairs within the Facilities
18. Smoking outside designated areas

Article 6 (Obligation to Slow Down)

Users shall slow down in the following situations:

1. Where a "SLOW" or similar sign is posted
2. Where terrain or obstacles limit forward visibility
3. At the start of the season, in spring, or when snow cover is insufficient
4. When visibility is poor due to snowfall, blizzard, dense fog, sunset, etc.
5. During whiteout conditions (where snow surface elevation and unevenness

are difficult to discern)

6. When approaching artificial structures or other obstacles such as lift towers, snowmaking equipment, nets, ropes, or mats
7. At course merges or narrow sections
8. Near the sides or ends of a course
9. Near lift loading or unloading areas
10. When a course is crowded
11. When approaching patrol engaged in rescue or operating snow vehicles
12. When sliding in other hazardous locations

Article 7 (Duties of Guardians/Attendants of Children)

1. Guardians/attendants shall assess the abilities of the child and endeavor not to expose the child to danger.
2. Guardians/attendants shall instruct the child regarding the rules to be observed at the ski areas.
3. If a child's riding the lift alone may interfere with safety during riding or with rescue activities in an emergency, the child shall refrain from riding.

Article 8 (Claims against Users; Costs; Disclaimers)

1. The Facilities shall bear no liability for accidents resulting from acts in violation of laws, these Terms, or other rules established by the Facilities, nor for collisions or disputes between users.
2. The Facilities shall bear no liability for damage, theft, or loss of equipment within the Facilities, nor for damage, theft, or vehicle accidents involving vehicles or other belongings in parking areas.
3. If a user's act in violation of laws, these Terms, or other rules established by the Facilities causes damage or compensation expenses to the Facilities, the Facilities may claim compensation and reimbursement of such costs from the user responsible.
4. For accidents, distress, or injuries occurring outside the management area, requests for search and rescue shall be made to the fire department; in principle, the Facilities do not conduct search or rescue.
5. Notwithstanding the preceding item, if search or rescue is requested outside the management area, or if a user requests rescue in a prohibited or closed course, the Facilities will, after completion of the rescue, charge the user for personnel costs, rescue equipment costs, snow vehicle costs, ropeway operation costs, utility costs, and other expenses as separately specified.

Article 9 (Course Operating Hours)

1. **Takasu Snow Park:** 8:00–17:00 on all days during the operating season.
2. **DYNALAND:** On days with early-morning operations: 6:00–17:00; otherwise 8:00–17:00. Night operations: 18:00–23:00.
3. **Hirugano Kogen Ski Resort:** Weekends and holidays 8:00–17:00; weekdays 8:30–17:00 during the operating season.
4. Outside the hours in Items 1–3 above, entry to the courses is strictly prohibited. Users must comply with staff instructions to leave when requested.
5. Entry to closed courses is strictly prohibited regardless of the above.
6. The operating hours in Items 1–3 may change without notice due to weather, snow conditions, or operating circumstances.

Article 10 (Removal from the Facilities)

1. If a user slides in a prohibited area or otherwise violates laws, these Terms, other rules of the Facilities, or the instructions of staff, patrol or other staff may detain the user, confiscate that day's lift ticket, and remove the user from the Facilities.
2. Even if a user is removed under the preceding item, no refunds of any kind shall be made, including lift ticket fees, parking fees, rental fees, school fees, or any other fees.
3. The Facilities may refuse subsequent entry to users falling under the preceding items. For season-pass holders, the pass may be invalidated for the season, and purchase of season passes in subsequent seasons may be refused.

Article 11 (Force Majeure)

If user safety cannot be ensured due to force majeure such as wind, lightning, or heavy snow, all or part of lift and facility operations may be suspended. In such cases, refunds or compensation will not be provided.

Article 12 (Miscellaneous)

1. **(Prohibition of Resale and Transfer of Tickets)**
 1. Lift tickets, exchange vouchers, complimentary tickets, and similar instruments constitute a personal, non-transferable right of use for the purchaser or holder. Unless the Company's prior consent is obtained, sale, resale, exchange, or other transfer (collectively, "Resale, etc.") is prohibited.
 2. Tickets or exchange vouchers obtained through Resale, etc., or suspected to have been improperly obtained, are **invalid**, and

entry/use will not be permitted. Even after entry, users will be removed; no refunds or replacements will be provided.

3. To prevent resale, the Company may conduct identity verification using ID documents, purchase information, QR codes, etc.; users shall cooperate. If a user unreasonably refuses, entry may be withheld or refused.
 4. If there is a **reasonable doubt** of Resale, etc., entry may be withheld until verification is completed, and the Company may, as necessary, request removal of postings and notify or provide information to relevant authorities.
 5. If the Company incurs damage due to Resale, etc., or improper use, the Company may claim compensation from the reseller and the transferee.
2. Persons designated as organized crime groups or members thereof under the Act on Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Group Members, and persons affiliated with antisocial forces or organizations, are strictly refused use of the Facilities.

中部雪联盟股份有限公司 滑雪场使用条款

中部雪联盟股份有限公司

第1条（条款的适用）

在本公司运营的高鹫雪场（Takasu Snow Park）、DYNALAND、Hirugano 高原滑雪场（以下合称“本设施”）进行滑雪及其他雪上运动或游乐活动的利用，应遵守本条款、“索道旅客运输条件”以及本设施另行制定的各项规则。对本条款未作规定的事项，依照全国滑雪安全对策协议会制定的《雪上运动安全基准》执行。

第2条（使用合同的成立）

当利用者购买或兑换缆车票、通过缆车闸机，或实施其他使用本设施之行为时，即视为同意本条款，并在本公司承诺时成立设施使用合同。

本公司将在官方网站及中心服务大厅公布本条款，并标明最新的修订日期与版本号。

第3条（滑行注意事项）

在使用滑雪板、单板滑雪板或本设施许可的其他滑行器具时，可能遭遇以下**风险**。利用者应充分理解并谨慎行动，努力确保安全使用：

1. 与天气有关的危险（降雪、暴**风**雪、降雨、浓雾等）
2. 与地形有关的危险（悬崖、陡坡、沟壑、溪涧等）
3. 因雪质与雪面状况产生的危险（冰壳、深雪、裂隙、雪崩等）
4. 自然障碍物造成的危险（立木、树桩、灌木、岩石、裸露地表、水沟等）
5. 与人工结构物碰撞的危险（缆车塔架、造雪设备、标识、绳索、垫材等）
6. 与雪上**车**辆碰撞的危险
7. 因利用者速度过快产生的危险
8. 自身摔倒的危险
9. 与他人碰撞的危险
10. 因疲劳、饮酒、药物或身体不适产生的危险
11. 不当器具使用等产生的危险
12. 其他类似危险

第4条（滑雪场内的行为规范）

滑雪、单板等具有多种固有**风险**，且伴随速度。利用者对自身事故防止与他人安全负有如下责任与注意义务：

1. **一般注意**：时刻留意周围，依据技能、地形、天气、雪质、身体状况及拥挤程度控制速度，并选择随时可避让他人及障碍物的滑行方式。
2. **对他人的责任**：不得对他人的身体或财物造成危害。

3. **对前方滑行者的体谅：**自后方或上方滑行者应选择不会危及前方滑行者的路线。
4. **超越：**超越时保持足够间距，以避免无论被超者作何动作都不会发生危险。
5. **向下滑行注意：**并线、横切坡面或开始滑行时，应注意后方与上方，确认对自己与他人均无危险。
6. **不得阻塞雪道：**非必要不得在雪道中停留或坐下；狭窄或上方视线不良处尤为危险，摔倒时应尽快让开雪道。
7. **停留：**停留时必须在雪道边缘，并特别注意从上方滑下之人。
8. **系好防脱装置：**滑雪板、单板等必须装设防脱／牵引绳等装置。
9. **遵守标识与指示：**注意标识、公告、广播，并必须遵从巡逻与工作人员指示。
10. **对残障滑雪的体谅：**经过残障（适应性）滑雪者附近时，不得妨碍其滑行。
11. **互助协作义务：**遭遇事故时，无论是否当事人，均应协助急救与通报；必要时可能要求当事人及目击者出示身份。

第5条（禁止行为）

1. 在禁止滑行区域滑行
2. 在封闭雪道滑行
3. 贴近立木、缆车塔架、造雪设备、网、绳、垫材等滑行
4. 贴近他人滑行
5. 妨碍他人滑行之行为
6. 接近压雪**车**、雪地摩托等一切雪上**车辆**
7. 妨碍缆车运行之行为
8. 饮酒或药物等影响下之滑行，或身心状态异常时之滑行
9. **长**时间在雪道内停留或坐下
10. 在雪道内放置行李等物品
11. 在非指定地点丢弃垃圾等
12. 毁损场内设施、器材、标识、公告等
13. 未经许可放**飞**无人机
14. 除停**车**场外，在设施内放任或携入犬只及其他动物
15. 在非指定区域（如初学者练习区以外）徒步上山（登行／步行）
16. 在非缆厢式索道（非缆车）不携带滑行器具乘坐，或在雪道内步行
但仅以协助初学者为目的，准许下列索道乘坐及由该索道可达之指定雪道内步行：

共通条件：(a) 协助者与协助者同乘同一搬器；(b) 遵从索道工作人员与巡逻指示；(c) 雪道内步行时充分注意避免与上方滑下者相撞。

按设施：(i) 高鹫雪场：仅限 Panorama 四人吊椅（步行仅限可由该索道到达之“初学者雪道”）；(ii) DYNALAND：仅限双人吊椅；(iii) Hirugano 高原滑雪场：仅限双人吊椅。

17. 在设施内以帐篷、垫子、椅子等占位

18. 在非指定地点吸烟

第 6 条（减速义务）

以下情形须减速：

1. 设有“慢行（SLOW）”等减速标志处
2. 因地形或障碍物导致前方视线不佳处
3. 季初或春季等积雪不足时
4. 降雪、暴风雪、浓雾、日落等能见度不良时
5. 白茫（白化）天气下
6. 接近缆车塔架、造雪设备、网、绳、垫材等人工结构或其他障碍物时
7. 雪道汇合处或狭窄处
8. 接近雪道边缘或末端时
9. 接近缆车上下站时
10. 雪道拥挤时
11. 接近为救助而出动之巡逻或正在运作之雪上车辆时
12. 其他危险地点滑行时

第 7 条（儿童监护人／随行人的责任）

1. 监护人／随行人应评估儿童能力，努力避免其处于危险。
2. 监护人／随行人应指导儿童遵守滑雪场规则。
3. 如儿童单独乘坐缆车可能影响乘坐安全或紧急救援，应避免乘坐。

第 8 条（对利用者的赔偿请求、费用请求及免责声明）

1. 因违反法令、本条款或本设施各项规则所引发之事故，以及利用者之间的碰撞事故或纠纷，本设施概不承担责任。
2. 对于设施内器具破损、失窃、遗失，及停车场内车辆或其他物品之破损、失窃与车辆事故，本设施概不承担责任。
3. 因利用者违反法令、本条款或本设施各项规则而致本设施发生损害或赔偿费用者，本设施得向造成该事故之利用者请求赔偿该等损害与费用。

4. 管理区域外发生之事故、遇险、受伤等搜救，由消防部门受理；本设施原则上不实施搜救。
5. 尽管有前项原则，如在管理区域外或禁止／封闭雪道内提出搜救请求的，救助结束后，本设施将按另行规定向利用者收取由此产生之人工费用、救援器材费用、雪上机械费用、索道运行费用、水电等费用。

第 9 条（雪道开放时间）

1. **高鹭雪场（Takasu Snow Park）**：营业季期间每日 8:00–17:00。
2. **DYNALAND**：设早晨营业之日为 6:00–17:00，其他为 8:00–17:00；夜场为 18:00–23:00。
3. **Hirugano 高原滑雪场**：营业季期间周末与节假日 8:00–17:00，工作日 8:30–17:00。
4. 超出上述时间段，严禁进入雪道；若工作人员要求退场，应予遵从。
5. 封闭雪道一律禁止进入。
6. 上述开放时间可能因天气、积雪及运营状况而不经通知变更。

第 10 条（退场措施）

1. 如利用者在禁止区域滑行，或不遵守法令、本条款、本设施之规则或工作人员指示，巡逻或工作人员可予以拦停、没收当日缆车票并将其请出本设施。
2. 即使依据前项退场，缆车票、**停车**、租赁、滑雪学校等一切费用概不退还。
3. 对于符合前述情形之利用者，本设施可拒绝其日后入场；季票持有人之当季效力可被失效，并可拒绝其次年以后的季票购买。

第 11 条（不可抗力）

如因**风**、雷、暴雪等天气灾害等不可抗力导致无法确保利用者安全时，可能暂停全部或部分缆车及设施的运营。该情况下不予退款或补偿。

第 12 条（其他）

1. **（票券的转售及转让之禁止）**
 - (1) 缆车票、兑换券、优待券等系为购买者或持有人本人的专属性使用权。未经本公司事前许可，禁止销售、转售、交换或其他转让（以下称“转售等”）。
 - (2) 通过转售等取得或有不正取得嫌疑之票券或兑换券无效，不得入场或使用；即使入场后亦将请出，且不予退款或更换。
 - (3) 为防止转售，本公司可进行身份证件、购买信息、二维码等核验；利用者应予配合，无正当理由拒绝者，得暂缓或拒绝入场。
 - (4) 如合理怀疑存在转售等行为，可在完成确认前暂缓入场，并视需要请求删除相关发布，或向有关机关通报、提供信息。
 - (5) 因转售等或不正使用造成本公司损害时，本公司可向转售者及受让者请

求赔偿。

2. 依据《防止暴力团成员不当行为等相关法律》之指定暴力团、暴力团成员，以及反社会团体及其成员，严禁使用本设施。

令和7年12月1日 修订

中部雪聯盟股份有限公司 滑雪場使用條款

中部雪聯盟股份有限公司

第 1 條（條款之適用）

於本公司營運之高鷺滑雪場（Takasu Snow Park）、DYNALAND、Hirugano 高原滑雪場（以下合稱「本設施」）進行滑雪及其他雪上運動或遊樂之利用，應遵守本條款、「索道旅客運送條件」及本設施另行制定之各項規則。對本條款未規定之事項，依全國滑雪安全對策協議會所制定之《雪上運動安全基準》辦理。

第 2 條（使用契約之成立）

當利用者購買或兌換纜車票、通過纜車閘機，或實施其他使用本設施之行為時，即視為同意本條款，並於本公司承諾時成立設施使用契約。

本公司將於官方網站及中心服務館內公告本條款，並明示最新修訂日期與版本號。

第 3 條（滑行時之注意事項）

使用滑雪板、單板滑雪板或本設施所許可之其他滑行器具時，可能遭遇下列風險。利用者應充分理解並審慎行動，致力於安全利用：

1. 與天候相關之危險（降雪、暴風雪、降雨、濃霧等）
2. 與地形相關之危險（懸崖、陡坡、溝渠、溪谷等）
3. 因雪質與雪面狀況產生之危險（冰殼、深雪、裂隙、雪崩等）
4. 自然障礙物所致之危險（立木、樹樁、灌木、岩石、裸露地表、水溝等）
5. 與人工結構物碰撞之危險（纜車塔架、造雪設備、標誌、繩索、墊材等）
6. 與雪上車輛碰撞之危險
7. 因利用者速度過快所生之危險
8. 自行摔倒之危險
9. 與他人碰撞之危險
10. 因疲勞、飲酒、藥物或身體不適所生之危險
11. 不當器具使用等所生之危險
12. 其他類似之危險

第 4 條（滑雪場之行為規範）

滑雪、單板等具有多種固有風險且伴隨速度。利用者就自身事故防止與他人安全負有如下責任與注意義務：

1. **一般行為注意：** 時時留意周遭，依技能、地形、天候、雪質、身體狀況與擁擠程度控制速度，並選擇可隨時避讓他人與障礙物之滑行方式。
2. **對他人之責任：** 不得對他人身體或財物造成危害。
3. **對前方滑行者之體諒：** 自後方或上方滑行者應選擇不致危及前方滑行者之路線。
4. **超越：** 超越時應保持充分距離，以避免無論被超者如何動作皆不生危險。
5. **向下滑行之注意：** 併入雪道、橫切坡面或開始滑行時，應注意後方與上方，

確保對自己與他人均無危險。

6. **不得阻塞雪道：**非必要不得於雪道中停留或坐下；狹窄或上方視線不佳處尤屬危險，跌倒時應盡速讓開雪道。
7. **停留：**停留時須使用雪道邊緣，並特別注意由上方滑下之人。
8. **裝設防脫裝置：**滑雪板、單板等必須裝設防脫／牽引繩等裝置。
9. **尊重標誌與指示：**注意標誌、公告、廣播，並必須遵從巡邏與工作人員之指示。
10. **對身心障礙滑雪之體諒：**經過適應性／身障滑雪者附近時，不得妨礙其滑行。
11. **互助與協力義務：**遭遇事故時，不問是否當事人，皆應協助急救與通報；必要時，當事人及目擊者可能被要求確認身分。

第 5 條（禁止行為）

1. 於禁止滑行區域滑行
2. 於封閉雪道滑行
3. 貼近立木、纜車塔架、造雪設備、網、繩、墊材等滑行
4. 貼近他人滑行
5. 妨礙他人滑行之行為
6. 接近整地車、雪地摩托等一切雪上車輛
7. 妨礙纜車運行之行為
8. 於飲酒或藥物等影響下，或身心狀態不正常時滑行
9. 長時間於雪道內停留或坐下
10. 於雪道內放置行李等物
11. 非指定場所棄置垃圾等
12. 毀損場內設施、設備、標誌、公告等
13. 未經許可放飛無人機
14. 除停車場外，於設施內放任或攜入犬隻及其他動物
15. 於非指定區域（如初學者練習區以外）徒步上山（登行／步行）
16. 於非纜廂式索道不攜帶滑行器具乘坐，或於雪道內步行

惟僅以協助初學者為目的者，得例外允許下列索道乘坐及由該索道可到達之指定雪道內步行：

共通條件：（a）協助者與被協助者須同乘同一搬器；（b）服從索道人員與巡邏指示；（c）於雪道內步行時應充分注意避免與自上方滑下者相撞。

按設施：（i）高鷲滑雪場：僅限 Panorama 四人吊椅（步行僅限可由該索道到達之「初學者雪道」）；（ii）DYNALAND：僅限雙人吊椅；（iii）Hirugano 高原滑雪場：僅限雙人吊椅。

17. 於設施內以帳篷、墊子、椅子等占位
18. 非指定場所吸菸

第 6 條（減速義務）

下列情形須減速：

1. 設有「SLOW」等減速標誌之處
2. 因地形或障礙物致前方視線不佳之處
3. 季初或春季等積雪不足時
4. 降雪、暴風雪、濃霧、日落等能見度不良時
5. 白茫（白化）天氣時
6. 接近纜車塔架、造雪設備、網、繩、墊材等人工結構或其他障礙物時
7. 雪道匯合處或狹窄處
8. 接近雪道邊緣或末端時
9. 接近纜車上下站時
10. 雪道擁擠時
11. 接近為救助而出動之巡邏或運行中之雪上車輛時
12. 於其他危險處所滑行時

第 7 條（兒童之監護人／隨行人之責務）

1. 監護人／隨行人應評估兒童能力，努力避免其處於危險。
2. 監護人／隨行人應指導兒童遵守滑雪場應遵之規則。
3. 若兒童單獨乘坐纜車可能影響乘坐安全或緊急救援，應避免乘坐。

第 8 條（對利用者之賠償請求、費用請求及免責事項）

1. 因違反法令、本條款或本設施之各項規則所生之事故，以及利用者間之碰撞事故或糾紛，本設施概不負責。
2. 對於設施內器具之毀損、失竊、遺失，及停車場內車輛或其他物品之毀損、失竊與車輛事故，本設施概不負責。
3. 利用者違反法令、本條款或本設施之規則而致本設施發生損害或賠償費用者，本設施得向致害之利用者請求賠償該等損害及費用。
4. 管理區域外發生之事故、遇難、受傷之搜救，由消防單位通報處理；本設施原則上不執行搜救。
5. 儘管有前項原則，於管理區域外或禁止／封閉雪道中提出之搜救請求者，救助終了後，本設施將依另行規定向利用者收取人事費、救援器材費、雪上機具費、索道運行費、水電等費用。

第 9 條（雪道開放時間）

1. **高鷲滑雪場（Takasu Snow Park）**：營業季期間每日 8:00-17:00。
2. **DYNALAND**：設清晨營業之日為 6:00-17:00，其餘為 8:00-17:00；夜場 18:00-23:00。
3. **Hirugano 高原滑雪場**：營業季之週末及假日 8:00-17:00，平日 8:30-17:00。
4. 超出前述時間，嚴禁進入雪道；經工作人員要求退場時，應予遵從。

5. 封閉雪道無論任何情形均不得進入。
6. 前述開放時間得因天候、積雪及營運情況不經通知而變更。

第 10 條（退場措施）

1. 利用者於禁止區域滑行，或違反法令、本條款、本設施之規則或工作人員指示者，巡邏或工作人員得加以攔停、沒收當日纜車票，並請其離場。
2. 依前項退場者，包括纜車票費、停車費、租賃費、滑雪學校費等一切費用，概不退還。
3. 對於符合前述情形之利用者，本設施得拒絕其日後入場；季票持有人之當季效力得予以失效，並得拒絕其次年以後購買季票。

第 11 條（不可抗力）

因風、雷、暴雪等天候災害等不可抗力致無法確保利用者安全時，得停止全部或部分纜車及設施之營運。於該等情形下，恕不退款或補償。

第 12 條（其他）

1. **（票券之轉售及轉讓禁止）**
 - （1）纜車票、兌換券、優待券等為購買者或持有人本人之專屬使用權。未經本公司事前許可，禁止販售、轉售、交換或其他轉讓（以下稱「轉售等」）。
 - （2）以轉售等取得或有不正取得嫌疑之票券或兌換券屬無效，不得入場或使用；即便入場後亦將請其離場，並不予退款或更換。
 - （3）為防止轉售，本公司得進行身分證件、購買資訊、QR 碼等之查驗；利用者應予配合，無正當理由拒絕者，得暫緩或拒絕入場。
 - （4）如對轉售等行為有合理懷疑者，得於確認完成前暫緩入場，並視需要請求刪除上架資訊，或向有關機關通報、提供資訊。
 - （5）因轉售等或不正使用致本公司受有損害時，本公司得向轉售者及受讓者請求賠償。
2. 依《防止暴力團成員不當行為等相關法律》之指定暴力團及其成員，及反社會團體及其成員，概不受理使用本設施。

令和 7 年 12 月 1 日 修訂